

レクチャーコンサート

サクソフォンとピアノで切り拓く
ピアノトリオの新たな可能性 Vol. 1

サクソフォンが発明されたのは19世紀半ばごろ、ベートーヴェンが亡くなってから20年以上も後のことでした。他の管楽器と比べてもサクソフォンのためのオリジナル作品は少なく、まだまだ発展途上の楽器と言えるでしょう。

今回の芸術講座では、サクソフォン2本とピアノという少し変わった編成で、ピアノトリオの新たな可能性を探ります。

本学を卒業したトリオのメンバーと倉田教授のレクチャーもお楽しみください。

2024 5.26 Sun.

14時00分開演（13時30分開場）
愛知県立芸術大学 室内楽ホール全席自由 | 入場無料 | 事前申込不要
※未就学児のご入場はご遠慮ください。

講師：Trio Strata

聞き手：倉田 寛（本学管打楽器コース教授）

Program

J=B. サンジュレー：協奏的二重奏曲

C. ドビュッシー（丸尾祐嗣 編）：ベルガマスク組曲

長生 淳：パガニーニ・ロスト

J. イベール（Trio Strata 編）：2つの間奏曲

C. ドビュッシー（Trio Strata 編）：ピアノ三重奏曲 ト長調 L. 5



井内 貴仁

(サクソフォン、本学職員)



深井 蓉子

(サクソフォン)



橋本 由羽

(ピアノ)

Trio Strata (トリオ・ストラータ)

2022年、Strata Saxophone Quartetのメンバーであったサクソフォン奏者井内貴仁・深井蓉子に、ピアニスト丸尾祐嗣を迎えて、「Trio Strata」が発足した。

2024年からはピアニストに橋本由羽が加わり、新体制となった。

メンバー全員が愛知県立芸術大学を卒業しており、現在も愛知県を拠点に演奏活動を展開している。

2023年には第9回ナゴヤサクソフォンコンクール（アンサンブル部門）において第1位を受賞したのち、東京・福岡・愛知にて公演を行い、好評を博す。

「Strata」は英語・フランス語で「地層」を意味し、信頼関係を活かした『積み重ねる音楽』をトリオのコンセプトとしている。

緻密なアンサンブルや美しい響きにこだわり、空間まで一体となるような音楽を目指す。

お問合せ

愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課

☎0561-76-2873

(受付時間 平日 9:00~17:30)

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114

URL <https://www.aichi-fam-u.ac.jp>

アクセス

◆名古屋方面から

市営地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、
東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車、
徒歩約10分

◆豊田・瀬戸方面から

愛知環状鉄道「八草」駅下車、
東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車、
徒歩約10分

